

表情遊戯

土川五郎

〇夕立

大正幼年唱歌
第六集

圓形二列にて圓心に向く

一ピカく。兩手を左右稍上にあげ目の高さにて、

交叉し次に開き又交叉して開く

いなひか。兩手にて目を覆ひ顔を稍、前下方に向

く

り。にて元位に復す

ころくなりだす。足踏四回顔を左右に一回斜上

に向く

かみなり。耳を蔽ふて稍下を向き小さくなつて二

歩後退す

は。にて元位に復す

おとろき。急速に左足一步左へ踏出し直ちに右足

を引き付く、此時體前方左側下にて拍手一回

あわてゝ。前と同じ動作を右方にてなす

垣根を。上體を前に屈し兩手を體前下方より高く

兩側に開く此時左足一步前に

くゞり。右足を前へ引き付くと同時に兩手を兩側

に下し直立す

鶏逃げ。右向をなし兩手を側舉し鳥の飛ぶ如く

して前進

とんで。前に同じく前進

来る。にて右廻轉し兩手を側方に下ろす

コケココツコとにげて。前と同じ動作にて左方に

前進

ゆく。内方に向き兩手を側方に下ろす

ニザワく木の葉が。兩手を體前斜にあげて掌を向

き合せ、左へ右へ軽く振る

ゆれだして。前と同じく手を振ると同時に上體を

左右に傾く

バラく降り出す。兩手を體前にて上より下へ

(掌を下にし)左と右と交互に上下す

此時前進四歩

大雨に。兩手を同時に上より下へ側方より上に廻はしつゝ後退す

八つ脚。左手斜左上に（五指を開き掌を外方に）左足一步左に

ひろびで。右手右足前に同じ

感張つて。全身の重みを左足に托し右足を伸ばし

左足膝を少しく屈す

をつた。全身の重みを右足に托し前と同じくす

大きな蜘蛛が。前同様左右に

にげて行く。急速に軽く右向駈足をなす

スタコラサツサと。足をつまんで、兩脇を屈し兩

拳を握り胸部にとり、足踏しつゝ兩脇を交互に左

右にふる

にげて行く。駈足をなす

鬼ヶ島 （第五集）

圓形にて圓心に向く

一昔々大昔。拍手四回

鬼が。左手にて刀の鞘を握り右手にてつかを握る

島をば。左手は其儘に、右手にて刀を抜き體前斜

右上にあぐ

征伐。右足を右へ一步。兩手にてつかを握れるまゝ、頭上に（大上段）振りかぶる

に。にて右足一步踏み出すと同時に兩手を振り下ろす

日本。右足を引き左脇を曲げ左手を右腹前にて握

る

一の。右脇を屈し右手を右肩前にて握り恰も竿を

握れる如くす

旗立て。旗を稍上に持ち上ぐ

て。にて右側に突立つる如くす

勇んで出て行く桃太郎。右向前進し終りに内方に

向く

犬猿雉を。右食指にて左より右へ三度に指す

友にづれ。前進す

その兵糧は、前進し糧はにて左腰部に兩手をあて

（掌を腰部につく）

黍團子。右足一步左へ右手（食指拇指にて丸を作

り）を右斜上に突き出し手を下ろし子にて左足の

膝を屈し右手を伸し左手（丸を作り）を左へ突き出し

元位に復す

山をこえ。兩手を體前に（手の甲を向き合せ）

持來り其儘上より兩側に下ろす（掌は側方より下
向となり兩側に下ろす）足はつま立て、下ろす
すゝめく。左手を腰に右手を右上に打ち振りて
指揮す（食指を出し四指は握る）ること二回
海をこえく。兩手を胸部より前方へ次に兩側方
へ（掌を下にし）
すゝめく。前に同じ

二鬼の大將。内方に向き

赤鬼は。右食指にて前方を指し元位に復す

とてむかなはぬ。四歩後退

金棒。上體を稍前に屈し兩手を體前にて金棒を握
る如くす

を。にて右肩上に振り上ぐ

ガラリとすてゝ。右足一步踏出し棒を體前に投げ

子 供 の 爲 に

出す如く

角を折り。萎れたる様子にて前進す

（兩手を。左拳を前下に（肘を少しく曲げて）
ついて。右拳を同様に

あやまつた。上體を屈し元位に復す
家來の鬼も皆出てゝ。食指にて前方左より右へ四

回に指す
あたまを下げて。掌を下に兩手を前方に出し柔か

に二回少しく下ぐ
あやまつた。上體を前屈す

桃太郎様は。四歩後退
降参く。上體前屈二回

桃太郎軍勢。兩手を振り勇ましく前進す
萬歳々々。拍手して終りに兩手を舉ぐ

廣島三原女師
附屬幼稚園

米 山 え ん

只一つ一つの單なる細胞が集つて一つの肉塊が出
來た、そしてそれが人間の型をして生れ出て來た、
そこに何等の苦しみもないそれは一個の人形に過ぎ

ないと、考へて來ると只たわいもないのであります
然し然し其の肉塊、其の細胞、細胞内の分子、分子
中の原子、其の一個を考へて見ますと實に何千年來